高大連携センター

大学の重要な使命の一つ「次世代の人材育成」を目標に掲げ、同じ使命を共有する教育委員会、高等学校、中学校、小学校、幼稚園、支援学校等と連携を図りながら、さまざまな高大連携事業に取り組んでいます。例えば、高校生が「大学の学び」を体験できる出張講義や公開授業、現職の教職員を対象とした研修講座、本学学生が教育現場で就業体験を行う「学校インターンシップ」などが挙げられます。これら各種プログラムを通じ、豊かな教育環境の創出と次世代を担う人材の育成をめざしています。

●セミナー「関大の知にふれる」〈出張講義型プログラム〉

種別	派遣高校数	回　数
教員による模擬講義	42	61

2024年度

●セミナー「関大の講義に学ぶ」〈受講体験型プログラム〉

	受講科目数	参加校数	受講者数
春学期	法学部1・文学部5・外国語学部1・社会安全学部1・共通教養科目1 計9科目	5	22
秋学期	法学部1・文学部6・社会安全学部2・システム理工学部1・化学生命工学部1 計11科目	8	24

●セミナー「関大の研究を体験する」〈公開講座型プログラム〉

セミナー名	参加校数	受講者数
理工系学部の学びを体験してみよう！（システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部）	15	28
SNSが社会を動かす（法学部・社会学部・総合情報学部）	12	37
人々の安全を科学する―触れ、試し、学際的に学ぶ―（社会安全学部）	11	19
わたしの働き方を考えてみよう！～わたしらしい人生をデザインするために～（文学部・社会学部・社会安全学部）	4	5
鳥瞰図から読み解く大正・昭和の大阪（文学部）	8	14
Javaプログラミング体験～ゲームプログラミングを通じて数学・物理・情報の技術を学ぶ～（システム理工学部）	24	26

●学校インターンシッププログラム

派遣先	派遣校数	派遣者数
高等学校	10	18
中学校	7	8
小学校	4	5
幼稚園	0	0
支援学校	0	0
計	21	31

●教職員対象研修プログラム（大阪市教員のための大学講座を含む）

2024年度

セミナー名	参加校数	受講者数
生物模倣による高機能デバイスの開発―蚊を模倣した痛くない注射針およびモリアオガエルを模倣したロボット用グリッパー―（システム理工学部）	31	36
被災者支援と法（社会安全学部）	20	22
大阪版　こころの健康専門家ガイドの活用（社会安全学部）	20	22
「大大阪」の形成・発展と博覧会（文学部）	41	43
緊急事態における安全を心理学から考える（社会安全学部）	36	38
志向倫理―科学者・教育者・技術者に必要な倫理の考え方―（化学生命工学部）	28	30
アドベンチャープログラムに学ぶ　経験、信頼、仲間（人間健康学部）	10	18
シンキングツールの活用（総合情報学部）	31	34
探究学習をどう理解し、実践するか～デザインから指導方法、評価まで～（教育推進部）	37	42

●小・中学生を対象としたセミナー

セミナー名	講座数	受講者数
サイエンスセミナー（システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部・テクノサポートセンター）	6	272

関西大学･大阪医科薬科大学 医工薬連環科学教育研究機構

医学・工学・薬学・看護学を融合した医工薬連環科学分野において、両大学が連携して、大学の使命である教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。両大学の特色を活かし、またその協働によって新たな成果を産み、社会へ提供できるよう尽力しています。

2024年度

●理科実験の体験を中心とする出張講義

種別	派遣小学校数	受講者数
教員と学生による模擬講義	18	1,275

●自由研究コンテスト2024 ～めざせ集まれ未来の科学者‼～

応募件数	第一次審査通過件数	入賞件数
690	30	10

●シンポジウム・セミナー・発表会

行事名	参加者数	開催日
関西大学・大阪医科薬科大学　医工薬連環科学教育研究機構研究発表会 （関西大学先端科学技術シンポジウム内で開催）	70	2025年１月23日
関西大学・大阪医科薬科大学　医工薬連環科学教育研究機構シンポジウム （於　大阪医科薬科大学）	43	2025年１月18日